

インド学チベット学研究

JOURNAL OF INDIAN AND TIBETAN STUDIES

第 16 号

- 李学竹 *Abhidharmasamuccayavyākhyā* の序文について ----- (1)
- 乗山悟 アルチャタの「知覚判断説(1)」
— *Hetubinduṭīkā* 研究(5)(pp. 21, 11–23, 11) ----- (7)
- 那須円照 『俱舍論』とその諸註釈における三世実有論批判の研究 (2)
— 仏教の時間論 — ----- (19)
- 那須良彦 俱舍論根品心不相応行論
— 世親本論と諸註釈の和訳研究(6) — ----- (52)
- 岩田朋子 出家者の修行場所
— 『根本説一切有部毘奈耶臥坐具事』 *Śayanāsanavastu* の和訳(2) — (88)
- 五島清隆 チベット訳『梵天所問経』 — 和訳と訳注(4) ----- (124)

2012 年

インド哲学研究会

<http://www.jits-ryukoku.net/>

執筆者紹介

- 李学竹（り がくちく） 中国蔵学研究中心宗教研究所研究員
乗山悟（のりやま さとる） 龍谷大学非常勤講師
那須円照（なす えんしょう） 龍谷大学仏教文化研究所客員研究員
那須良彦（なす よしひこ） 龍谷大学非常勤講師
岩田朋子（いわた ともこ） 龍谷大学非常勤講師
五島清隆（ごしま きよたか） 佛教大学非常勤講師

編集後記

本誌を創刊された神子上恵生先生のご依頼により編集を引き継いでから9年の年月が経過した。この間に7冊刊行できたことは、偏に神子上先生の経済的支援と乗山悟氏の献身的な編集努力によるものである。ここに、改めてご両人に心より感謝の意を表したい。昨年印刷費用削減のため必要最小限の部数の印刷を除いては、当会ホームページ上に公開することにした。これによって即時に世界中の仏教研究者の目に触れることが可能となった。バックナンバーも既に大部分を公開している。

本年も昨年に引き続き、俱舍論諸注釈・律文献・大乘経典・仏教論理学書の翻訳研究を掲載することができた。それに加えて、中国蔵学研究中心の李氏による最新の仏教梵語写本研究成果を掲載することができたのは望外の喜びである。今後とも、中国と日本の仏教研究者の研究協力が進むことを期待したい。

第9・10号から三度にわたって掲載した Mark Siderits 氏と共訳の『中論頌』英訳は、修正を重ねた上で、米国のウィズダム社から2013年5月に出版されることとなった。今後も本誌に掲載した翻訳研究が単行本として出版されて行くことを期待している。 (桂 紹隆)

『インド学チベット学研究』入手のご案内

第2号、第3号、第4号、第9-10号、第14号については残部がございます。入手を希望されます場合は、編集者までご連絡ください。費用などをお知らせいたします。

また、当学会ホームページ(<http://www.jits-ryukoku.net/>)より本誌のPDFファイルのダウンロードが可能です。(PDFファイルのネットでの公開は事情により中止する場合がありますのでご注意ください。)

〈バックナンバーのご案内〉

第1号 神子上恵生 / 唯識学派による外界対象の考察(2)—Tattvasamgraha と Tattvasamgrahapañjikā の23章外界対象の考察— 若原雄昭 / 仏教徒のジャイナ教批判(2)— 藤田祥道 / 『五百頌般若経』について—試訳(承前) 那須円照 / 有部の形実有論と経量部の形実有論(上) 原田和宗 / 〈経量部の「単層の」識の流れ〉という概念への疑問(I)

第2号 藤田祥道 / クリキン王の予知夢譚と大乘仏説論—『大乘莊嚴経論』第一偈の一考察— 原田和宗 / 〈経量部の「単層の」識の流れ〉という概念への疑問(II) 那須円照 / アビダルマの極微論(2)—極微が触れるか触れないかという問題を中心として 神子上恵生 / 唯識学派による外界対象の考察(I)—Tattvasamgraha と Tattvasamgrahapañjikā の23章外界対象の考察—

第3号 藤田祥道 / 仏語の定義をめぐる考察 岩本明美 / 『大乘莊嚴經論』第13章「修行章」—サンスクリットテキストと和訳— 原田和宗 / <経量部の「単層の」識の流れ>という概念への疑問(III) 乗山悟 / アルチャタの「推論の解明」—*Hetubinduṭīkā* 研究(1)(pp. 15)—

第4号 乗山悟 / アルチャタの「綱領偈」解釈—*Hetubinduṭīkā* 研究(2)(pp. 6-11, 3) 原田和宗 / <経量部の「単層の」識の流れ>という概念への疑問(IV) 那須円照 / 得・非得に代わる種子の理論 岡本健資 / クナーラ王子の物語—*Ku-na-la'i rtogs pa brjod pa* 試訳(1)— 那須円照 / アビダルマ研究ノート

第5・6号 神子上恵生 / インド瑜伽行唯識学派における諸仏とのコミュニケーション 原田和宗 / <経量部の「単層の」識の流れ>という概念への疑問(V) 岡本健資 / クナーラ王子の物語—*Ku-na-la'i rtogs pa brjod pa* 試訳(2)— 櫻井良彦 / 説一切有部における衆同分の分類 Kiyoyuki KOIKE (小池清廉) / Suicide and Euthanasia from a Buddhist Viewpoint —On *Nikāya*, *Vinaya Pīṭaka* and the Chinese Canon— Satoru NORIYAMA (乗山悟) / On the *Maṅgala* verse of *Hetubinduṭīkā* Erich FRAUWALLNER (那須円照訳) / Die Erlösungslehre des Hīnayāna (小乗の解脱論)

第7・8号 村上真完 / 大乘仏教の起原 武田宏道 / 認識主体としてのブドガラ存在に関する批判—『俱舍論』破我品の所説を中心に— 那須円照 / *Abhidharma-dīpa* (『アビダルマディーパ』)の時間論<三世実有論>試訳 岡本健資 / *Divyāvadāna* 第26章所収ウバグブタの物語試訳—猿の瞑想・娼婦への教化・マールへの教化— 那須良彦 / 説一切有部における得と随得 Kiyoyuki KOIKE (小池清廉) / Mental disorders from a Buddhist View, especially those within the *Nikāya*, the *Vinaya Pīṭaka* and the corresponding Chinese translations

第9・10号 藤田祥道 / 大乘の諸経論に見られる大乘仏説論の系譜— I. 『般若経』: 「智慧の完成」を誹謗する菩薩と恐れる菩薩— 乗山 悟 / アルチャタの「主題所属性論」—*Hetubinduṭīkā* 研究(3)(pp.114 - 17,23)— 那須円照 / *Pratisamkhyānirodha*—Documents d'Abhidharma traduits et annotés par Louis de La Vallée Poussin: Textes relatifs au *Nirvāna* et aus *Asaṃkṛta* en général II. *Bulletin de l'École Française d'Extrême-Orient* 30: p. 272.11-292.17 和訳— 岡本健資 / 王弟ヴィータショーカーの物語—*Divyāvadāna* 第28章 *Vītaśokāvadāna* 和訳— Mark SIDERITS & Shoryu KATSURA / *Mūlamadhyamakakārikā* I-X

第11号 藤田祥道 / 大乘の諸経論に見られる大乘仏説論の系譜 III—『解深密経』: 三無自性という—乗道の開示— 那須円照 / 『俱舍論』とその諸注釈における作用をめぐる論争—試訳 那須良彦 / 俱舍論根品心不相応行論—世親本論と諸注釈の和訳研究(2)— 志賀浄邦 / *Tattvasaṃgraha* 及び *Tattvasaṃgrahapañjikā* 第18章「推理の考察(*Anumānaparīkṣā*)」和訳と訳注(1) 岡崎康浩 / サンギータラトナーカラ第一章試訳・その1 Peter SKILLING / *Mṛgāra's Mother's Mansion: Emptiness and the Śūnyatā Sūtras*

第12号 藤田祥道 / 大乘の諸経論に見られる大乘仏説論の系譜 IV—『大乘莊嚴經論』: 総括と展望— 那須円照 / 『アビダルマ・ディーパ』における心不相応行の研究(1) 那須良彦 / 俱舍論根品心不相応行論—世親本論と諸注釈の和訳研究(3)— 志賀浄邦 / *Tattvasaṃgraha* 及び *Tattvasaṃgraha-panjikā* 第18章「推理の考察(*Anumānaparīkṣā*)」和訳と訳注(2) 五島清隆 / 龍樹の仏陀観—龍樹文献群の著者問題を視野に入れて— Mark SIDERITS & Shoryu KATSURA / *Mūlamadhyamakakārikā* XI-XXI O. v HINÜBER / The Advent of the First Nuns in Early Buddhism

第13号 内藤昭文 / 『大乘莊嚴經論』の構成と第IX章「菩提の章」の構造—ウッターナ(X, k.1)の理解を踏まえて— 乗山悟 / アルチャタの「遍充論」—*Hetubinduṭīkā* 研究(4)(pp. 17, 21 - 21, 10)— 那須円照 / 『アビダルマ・ディーパ』における心不相応行の研究(2) 志賀浄邦 / *Tattvasaṃgraha* 及び *Tattvasaṃgrahapañjikā* 第18章「推理の考察(*Anumānaparīkṣā*)」和訳と訳注(3) 五島清隆 / チベット訳『梵天所問経』—和訳と訳注(1) 岡崎康浩 / サンギータラトナーカラ第一章試訳・その2 Klaus Glashoff / From *Trairūpya* via *Hetucakra* to *Uddyotakara*

第14号 内藤昭文 / 『大乘莊嚴經論』第IX章における「法界清浄の六義」理解—*bauddhadhātu* と *dharmadhātu* の意図する構造— 那須円照 / 『婆沙論』第75巻「虚空と空界」及び『俱舍論』II. 55 c-d に対する衆賢註「三つの無為、虚空、非折滅」—Louis de La Vallée Poussin によって翻訳され注釈されたアビダルマ文献: 涅槃と無為一般に関わる諸テキストIIの和訳研究— 那須良彦 / 俱舍論根品心不相応行論—世親本論と諸注釈の和訳研究(4)— 五島清隆 / チベット訳『梵天所問経』—和訳と訳注(2) 岡崎康浩 / サンギータ

ラトナーカラ第1章試訳・その3 Vincent ELTSCHINGER, Isabelle RATIÉ / Dharmakīrti against the *pudgala*
Mark SIDERITS, Shoryu KATSURA / *Mūlamadhyamakakārikā* XXII-XXVII

第15号 志賀浄邦・志田泰盛 / *Yuktidīpikā* 87, 18 - 97, 17 (ad SK 6ab) 和訳と注解 那須円照 / 『俱舍論』とその諸註釈における三世実有論批判の研究 (1)—仏教の時間論— 那須良彦 / 俱舍論根品心不相応行論—世親本論と諸註釈の和訳研究(5)— 岩田朋子 / 出家者の修行場所— 『根本説一切有部毘奈耶臥坐具事』*Śayanāsanavastu* の和訳(1)— 吉田哲 / *Pramāṇasamuccayaṭīkā* 第一章 (ad PS I 3c5 & PSV) 和訳 赤羽律・早島慧・西山亮 / *Prajñāpradīpa-ṭīkā* 第XXIV章テキストと和訳(1)—*anusamḍhi & pūrvapakṣa*— 五島清隆 / チベット訳『梵天所問經』—和訳と訳注(3) Horst LASIC / *Meditations on the Retrieval of Lost Texts with Special Reference to the Sāṅkhya Section of Pramāṇasamuccaya*, Chapter 2 Alberto TODESCHINI / *On the Ideal Debater: Yogācārabhūmi, Abhidharmasamuccaya and Abhidharmasamuccayabhāṣya*

インド学チベット学研究 第16号

2012年12月発行

編集者 桂紹隆・乗山悟

発行者

インド哲学研究会(代表者 桂紹隆)
Association for the Study of Indian
Philosophy

〒600-8268
京都市下京区七条大宮
龍谷大学文学部
桂研究室気付

DEPARTMENT OF BUDDHIST STUDIES,
FACULTY OF LETTERS,
RYUKOKU UNIVERSITY,
SHICHIJO OMIYA, KYOTO 600-8268, JAPAN

<http://www.jits-ryukoku.net/>

e-mail: skatsura@let.ryukoku.ac.jp

電話 (075) 343-3311 (大代表)

銀行口座 みずほ銀行 京都支店 (普)1003766 桂紹隆

JOURNAL OF INDIAN AND TIBETAN STUDIES

(INDOGAKU CHIBETTOGAKU KENKYU)

<http://www.jits-ryukoku.net/>

No. 16, 2012

CONTENTS

- Xuezhu LI,
Sanskrit text of the Opening Section of Sthiramati's *Abhidharmasamuccayavyākhyā* ----- (1)
- Satoru NORIYAMA,
Arcaṭa, On Perceptual Judgement(1)
—An Annotated Japanese Translation of the *Hetubinduṭīkā* (5) (pp. 21, 11–23, 11)----- (7)
- Ensho NASU,
The Sautrāntika Critique of the Sarvāstivādin Theory of the Real-Existence of *Dharmas*
in the Three Time Periods as Found in the *Abhidharmakośabhāṣya* and Its Commentaries (2):
A Study of Buddhist Time Theories ----- (19)
- Yoshihiko NASU,
On *Cittaviprayuktasaṃskāra* in the *Abhidharmakośa*, Chapter II
—An Annotated Japanese Translation of the *Abhidharmakośa* and Its Commentaries (6)--- (52)
- Tomoko IWATA,
The Place of Practice of Buddhist Monks
—A Japanese Translation of the *Śāyanāsanavastu* of the *Mūlasarvāstivādinaya* (2)----- (88)
- Kiyotaka GOSHIMA,
An Annotated Japanese Translation of the Tibetan Version of the *Brahmapariṣcchā* (4) ---- (124)

Editor

Shoryu Katsura

Satoru Noriyama

Association for the Study of Indian Philosophy

Kyoto, Japan